

池田民報

No216 2020年3月
日本共産党池田支部
発行責任者 山本久子
電話 61-1066

3月町議会の報告と日本共産党池田支部の見解をお知らせします。ご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

カジノ汚職
公選法違反
徹底究明を！

桜を見る会
私物化するな！

日本共産党

検事総長人事

安倍政権の許さないごまかし

「桜を見る会」疑惑、カジノ汚職、公選法違反の疑惑……。
「逃げ切った」(自民党幹部)、「逃げ勝った」(公明党幹部)などと、
安倍政権を逃げさせてはなりません。民主主義にかかわる大問題です。

タブーなき党 独自の調査力を発揮

日本共産党は昨年国会で追及の火ぶたをきり、野党共闘で首相を追い
つめてきました。ひき続き、野党共闘で徹底追及し、内閣総辞職に追い込むま
でがんばりぬきます。企業・団体献金も政党助成金も受け取らない党の本領
を発揮します。

野党「追及本部」が
真相究明に全力

安倍政権の「桜を見る会」私物化疑念

「私は関与していない」
安倍政権の「桜を見る会」私物化疑念

名簿は開示した」
野党共闘の調査力

総理は、国会で
きちんと説明すべきです

献金でおもてなし
安倍政権の調査力

野党共同で作成したチラシ

市民と野党が力あわせて 野党連合政権の誕生を！

2019参院選 市民連合と
5野党の「共通政策」から
○憲法9条改定に反対し、平
和を守る
○最低賃金1500円を目指し
貧困と格差の解消
○保育・教育予算の大幅増

日本共産党が中国当局に申し入れ 「香港での弾圧 即時中止を」

日本共産党は香港での弾圧の即時中止と平和的解決を、中国当局に求めました。
「その通り」との声も自民党参院議員からありましたが、日本政府は抗議ひとつしませんでした。

人権侵害は社会主義と無縁

中国の行動は、民主主義や人権を何よりも尊重する社会主義とは無縁。
社会主義をめざす国ではありません。

自主独立の党として行動

日本共産党は、自主独立の党。アメリカやロシア、中国などの世界の流
れに反する行為にきっぱりものをいうことができます。

日本共産党は
香港市民から感謝された

「香港人権・民主主義法の成立に感謝する市民大
集会上で、日本共産党は名を挙げられ、香港市民か
ら感謝された」

(雑誌「WEDGE」ウェブマガジンより)

三月定例町議会報告

3月定例会は2月17日から2月28日まで開催されました。上程
された主な案件は令和2年度一般会計予算案など議案23件で、全
て可決されました。また、「地球温暖化防止宣言」、「人生100
年 減塩・健康長寿宣言」が町から発表されました。議決内容
の概要と党議員団の対応をお知らせします。

● 令和2年度一般会計予算の特徴

- 町長選挙前の骨格予算であるが、減少額は前年度に比べ
少ない(1億8千万円減)。これは穂高広域施設組合負担
金(4億386万円、ごみ処理施設建設負担金)、会染西部
土地改良事業(1億500万円、林中・内鎌・十日市場地区
の圃場整備)などの大型継続事業があるためである。
- 前年度予算に比べると、長寿祝い金、敬老祭交付金、在
宅介護者給付金などの事業項目がなかった。町はこれら
の項目は補正予算で復活するとしている。しかし、大型
継続事業で一般財源が少なくなり、予算付けが難しく落
とした面もある。
- 町の借金残高は96億円で漸減傾向にある。実質公債比率
(標準財政規模に対する借金返済額の割合)は、12.1%と
上昇傾向にある(令和4年度には13.5%になる見込み)。
- 【一般会計予算議案採決結果】可決(反対1、賛成9)
《一般会計予算議案 共産党議員賛成意見》
- 継続大型事業にともない一般財源が少なくなっており
予算構成が難しくなっていることを考慮し、本予算に
賛成する。
- 令和2年度予算では、元年度末で2.9億円あった財政調
整基金が2年度末で2千万円程度となる。町は令和3年
度予算の策定に当たっては、事務事業の見直しをせざ
るを得ないとしている。事務事業の見直しに当たって
は、町民に必要な事業及び町の発展に必要な事業を明
らかにし、町民・議会と十分な意見交換を行い、理解
を得て進めていくことを要望する。

【成立した主な議案】

● 池田町地下水保全条例

- 令和元年9月議会での共産党議員による一般質問を受
け、町が上程した。
- 全議員の賛成で可決。
- 条例の概要
 - ・地下水が住民共有の貴重な財産であり、地下水を守
り育み次世代に引き継ぐため、町、住民、事業者、
採取者の責務を明確にした。

● 池田町第6次総合計画改定議案

- 国の第2期総合戦略の方向性に沿い、SDGsの理念を
踏まえた地方創生推進を図るため改定した。
- 全議員の賛成で可決。
《共産党議員賛成意見》
 - ・SDGsの理念を取り入れて改定したことは賛成する。
 - ・第6次総合計画は自然環境の保全、子育て支援、農
業振興、男女共同参画などで不十分な面がある。住
民の要望を計画に活かして進めて欲しい。
- ※ SDGsの理念とは、「誰も置き去りにしない世界」を
目指し、先進国と途上国とが17の目標と169のターゲ
ットを2030年までに実現しようとする取り組み。

《令和2年度一般会計予算の概要》

＋：増 －：減

- 総額 49億1200万円
(対前年比：－1.8億円、－3.5%)
- 【歳入(対前年比増減額・予算構成%)】
- 町税 9.2億円(+0.0億円、19%)
- その他自主財源 6.7億円(+0.0億円、14%)
- 地方交付税 18.9億円(+0.1億円、38%)
- 国・県支出金 5.5億円(－1.5億円、11%)
- 町債(借金) 6.1億円(－0.3億円、12%)
- その他 2.7億円(+0.0億円、6%)

【歳出(主な使い道)】

- 人件費 10.38億円(+2.4億円、21%)
(主に会計年度任用職員制度導入による増)
- 補助費等 6.92億円(+0.2億円、14%)
- 公債費 6.08億円(+0.2億円、12%)
- 積立金 0.53億円(+0.2億円、1%)
- 物件費 6.52億円(－3.1億円、13%)
- 維持補修費0.16億円(－0.1億円、0.3%)
- 扶助費 4.31億円(－0.1億円、9%)
- 繰出金 6.60億円(－0.01億円、13%)
- 建設事業・災害普及費 7.28億円(－1.6億円、15%)
- 出資金など0.35億円(+0.0億円、0.7%)

◎新規事業・大型継続事業

- ・庁舎冷房工事(新) 2,485万円
- ・穂高広域組合負担金(継) 4億386万円
- ・会染西部圃場整備事業(継) 1億500万円



【写真】

穂高広域施設組
合の新ゴミ処理
場建設現場
(町負担金
4億386万円)

◎重点事業

- ・移住定住補助金 1,680万円
(住宅新築転入世帯に最大120万円を補助)

《令和元年度一般会計補正予算》

- ◎ ハーブセンターガラス温室改修整備
委託料 500万円
(財源：町公共施設整備基金)
ガラス温室をハーブが楽しめる施設に全面
改修する案(業者)をプロポーザル方式で
決め、改修工事の設計・監理を委託する。